

せいしょうきょう

発行責任者

豊ヶ丘地区会長 武内 喜則

多摩市豊ヶ丘2-6-5-502

042-376-9126

ssk-toyogaoka@mist.dti.ne.jp

～初代の卒業生を送り出す季節を迎えました～

豊ヶ丘小学校 校長 小林 佳世

日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

北豊ヶ丘小と北貝取小が統合して平成 23 年4月に開校した本校は、学区域が豊ヶ丘・貝取の両地区北部一帯となり、児童数 290 名を超える規模となりました。子どもたちは多くの出会いを得て、活気にあふれた毎日を過ごしております。

おかげさまをもちまして、いよいよ第1回卒業生を送り出す季節を迎えました。初代の最高学年として、豊ヶ丘小という新しい家族の長男・長女として下級生の手本となり、学校行事や委員会活動はもとより、日々「自分たちにできること、できそうなこと」に取り組み学校づくりに貢献してくれたことを嬉しく頼もしく思います。中学進学後も、「初代卒業生」「地域の一員、地域の若い力」として、青少協行事をはじめとする地域行事に積極的に参加してほしい、そしてやがては地域を担い活躍してほしいと願っています。引き続き地域の皆様の厳しくも温かい励ましとお導きをいただきますようお願い申し上げます。

さて、本校の初年度の教育活動は、「統合してよかった」と評価いただけるものとなりましたでしょうか。教職員一同、努力を重ねてまいりました。教育活動の一端や学校だよりは、学校ホームページで公開しておりますので、ご覧いただければ幸いに存じます。

来年度は、ぜひ地域と学校が連携した防災の在り方について、ご相談申し上げたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

結びになりましたが、本校の大きな特色であり、子どもたちが大好きな学校林の保全・維持・整備にあたっては、保護者、地域の皆様方に多大なご協力をいただき、廃品回収の収益を当ていただいております。この場をお借りして、お礼申し上げます。

(学校ホームページ <http://www1.ttv.ne.jp/~toyogaoka/>)

活動報告

【第 25 回どんど焼き】

～平成 24 年 1 月 14 日(土)開催～

今年は、豊ヶ丘・貝取地区の小学校統合後初となる、“どんど焼き”が豊ヶ丘小学校校庭にて開催されました。

当日は晴天で、寒さも和らいだ穏やかな一日で、まさに”どんど焼き日和”といった天候に恵まれました。



地域の皆様、青陵中学校のラクビー部の皆様、豊ヶ丘小学校の先生方のご協力のもと、無事にどんど焼きを実施することができました。

大変好評だった、おしるこ、甘酒、豚汁がふるまわれ、たくさんご参加頂きました地域の方々と、大変楽しい年始行事となりました。無病息災を祈りながら(?)、まゆ玉のお団子を頬張っている子供達の姿は、

昔懐かしい時代を彷彿とさせてくれる、ほのぼのした光景で、まゆ玉が美味しかったのか、何度もおかわりにきてくれました。昔から伝わるこの大切な行事を地域恒例行事として、末永く子供達に伝えていけるよう、今後とも皆様のご協力を賜りたく、どうぞよろしくお願いいたします。

(ゴミの分別や、カップ、お椀の持参などご協力くださりありがとうございました。)



*** 善行青少年表彰 ***

2月18日、豊ヶ丘小学校児童会と青陵中学生徒会が、多摩市青少年問題協議会（会長：阿部裕行市長）から、善行青少年表彰を受けました。この表彰は、ボランティア活動や地域活動など、他の模範となる行動を実践している青少年を、表彰し励ますことによって、一層の活躍を願って贈られるものです。今年度は、1個人4団体が表彰されました。表彰対象となった活動概要は下記です。このような子どもたちの活動を、地域で支え応援していくことができればすばらしいと思います。

【豊ヶ丘小学校】ベルマークを寄贈することで、東日本大震災で被害を受けた学校が必要な備品等を選択できる制度や、エコキャップの売上金を義援金として寄付することができる制度に着目し、全校に呼びかけベルマークとエコキャップを収集し寄贈する活動を行い、被災地支援に寄与しました。



【青陵中学校】花壇作りや清掃、社会を明るくする運動、あい



さつ運動への参加など、生徒に率先して働きかけながら、地域で実施される取り組みに積極的に協力し、また、被災地への募金やユニセフ募金活動を行いました。

*** H23年度豊ヶ丘小学校青少年協議会地区委員の振返り ***

H23 年度委員の皆様へ 1 年間の振り返りを頂きました。

I さん：隣近所が顔を知らない昨今、素敵な繋がりが出来る事を役員一同願って企画をしました。

S さん：メンバーと共に味わう達成感ややりがいは青少協ならではのと思いました。ただ全体的に仕事量の多さには若干驚きました。

S さん：学校行事以外に、たくさんの活動が行われており、学校関係者他、地域の方々のご尽力があることを知ることができました。ありがとうございました。

O さん：学校の枠を超えた地域ネットワーク。小・中学共に役員になるとなぜか選んでしまう青少協！今



年も楽しかったです。

A さん：地域の子供達だけでなく年齢を問わず触れ合えるイベントもあり地域の活性化に繋がる活動だと感じ、やりがいがありました

N さん：ポスターやお便りなど、多くの方に興味を持って頂くこと、参加に当たってのお願いごとが伝わるように努めました。どんど焼き当日は多くの方にお越し頂き、嬉しかったです。

M さん：普段、何気なく目に入っているイベントや地域の安全も、学校以外の大勢の方々の協力で営まれていることを知り、微力ながら参加できた本当に貴重な一年でした。

Y さん：行事に参加してみると、地域の方々との繋がりを感じることができました。子供たちのために、繋がりを大切にしたいと感じました。

*** 各種相談窓口情報 ***

= 4152 (よいこに) 電話相談 =

TEL: 03 - 3202 - 4152

視聴覚障がい者専用ファックス FAX: 03 - 3208 - 1162

相談内容：子どもに関するさまざまな相談 - 子育てに関する親からの悩み、子ども本人からの悩み等

相談受付：月～金曜日 9:00～20:30

土、日、祝日 9:00～17:00 (12/29～1/3を除く)

= 東京都ひきこもりサポートネット(電話相談、メール相談) =

TEL: 042 - 329 - 6677

パソコンURL: <http://www.hikikomori-tokyo.jp/>

携帯URL: <http://www.hikikomori-tokyo.jp/m/>

対象：ひきこもりで悩む本人や家族、関係者 年齢制限なし

相談受付：月～金曜日 10:00～17:00 (祝日、年末年始を除く)

= 虐待かなと思ったら =

児童相談所全国共通ダイヤル: 0570 - 064 - 000

おかしいと感じたら迷わず連絡(通告)

匿名で結構です。秘密は守ります。子どもの安全を第一に考えます。